

あきる野市教育委員会 2 月定例会会議録

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---------|--|---------|---------|-------------|---------|----------|-------|--------|---------|----------|-------|--------|---------|-------------|-------|----------|-------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1 | 開催日 | 平成31年2月12日(火) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 開催時刻 | 午後1時00分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 終了時刻 | 午後2時21分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 場所 | あきる野市役所 3階 301会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 日程 | <p>日程第1 議案第 1号 平成30年度あきる野市教育委員会所管
予算(第7号補正)について</p> <p>日程第2 議案第 2号 平成31年度あきる野市教育委員会所管
予算について</p> <p>日程第3 議案第 3号 あきる野市教育委員会事務局処務規則の
一部を改正する規則</p> <p>日程第4 教育長及び教育委員報告</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 出席委員 | <table border="0"> <tr> <td>教 育 長</td> <td>私 市 豊</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>田野倉 美 保</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>丹 治 充</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>小 西 フミ子</td> </tr> </table> | 教 育 長 | 私 市 豊 | 教育長職務代理者 | 田野倉 美 保 | 委 員 | 丹 治 充 | 委 員 | 小 西 フミ子 | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 長 | 私 市 豊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育長職務代理者 | 田野倉 美 保 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 丹 治 充 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 小 西 フミ子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 欠席委員 | 委 員 坂 谷 充 孝 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 事務局出席者 | <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>佐 藤 幸 広</td> </tr> <tr> <td>指 導 担 当 部 長</td> <td>鈴 木 裕 行</td> </tr> <tr> <td>生涯学習担当部長</td> <td>松 島 満</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>宮 田 健一郎</td> </tr> <tr> <td>教育施設担当課長</td> <td>岩 崎 徹</td> </tr> <tr> <td>学校給食課長</td> <td>宮 崎 勝 央</td> </tr> <tr> <td>指 導 担 当 課 長</td> <td>間 嶋 健</td> </tr> <tr> <td>生涯学習推進課長</td> <td>吉 岡 賢</td> </tr> <tr> <td>スポーツ推進課長</td> <td>長谷川 美 樹</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 長</td> <td>紺 藤 修 子</td> </tr> <tr> <td>指 導 主 事</td> <td>雑 賀 亜 希</td> </tr> </table> | 教 育 部 長 | 佐 藤 幸 広 | 指 導 担 当 部 長 | 鈴 木 裕 行 | 生涯学習担当部長 | 松 島 満 | 教育総務課長 | 宮 田 健一郎 | 教育施設担当課長 | 岩 崎 徹 | 学校給食課長 | 宮 崎 勝 央 | 指 導 担 当 課 長 | 間 嶋 健 | 生涯学習推進課長 | 吉 岡 賢 | スポーツ推進課長 | 長谷川 美 樹 | 図 書 館 長 | 紺 藤 修 子 | 指 導 主 事 | 雑 賀 亜 希 |
| 教 育 部 長 | 佐 藤 幸 広 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指 導 担 当 部 長 | 鈴 木 裕 行 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習担当部長 | 松 島 満 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務課長 | 宮 田 健一郎 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育施設担当課長 | 岩 崎 徹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学校給食課長 | 宮 崎 勝 央 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指 導 担 当 課 長 | 間 嶋 健 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習推進課長 | 吉 岡 賢 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スポーツ推進課長 | 長谷川 美 樹 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図 書 館 長 | 紺 藤 修 子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指 導 主 事 | 雑 賀 亜 希 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 事務局欠席者 | 指 導 主 事 大 道 雅 士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

開会宣言 午後 1 時 0 0 分

教育長（私市 豊君）

それでは、時間になりましたので、2月の定例会を始めさせていただきます。

先週は、様々な行事、また総合教育会議もあり、委員さん方にはお忙しい中、時間をとっていただきましてありがとうございました。今日は、盛りだくさんの議事でございますので、スムーズにやっていきたいと思っております。

ただいまからあきる野市教育委員会2月の定例会を開催いたします。

本日は、坂谷委員から欠席する旨の届け出が出ております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に規定する定足数には達しておりますので、会議は成立しております。

なお、事務局は所用のため大道指導主事が欠席をしております。

それでは、議事日程に従って会議を進めたいと思っております。

まず、議事録署名委員の指名については、田野倉委員と小西委員を指名します。

それでは、議事に入ります。

日程第1 議案第1号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）について上程します。

それでは、説明を教育部長にお願いします。

教育部長（佐藤幸広君）

それでは、議案第1号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）についてご説明をさせていただきます。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）について、委員会の意見を求めるものでございます。

学校教育関係は私から、生涯学習関係は生涯学習担当部長から説明をいたしますので、よろしく願いいたします。

A4横の平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）となっている一覧表をごらんいただきたいと思います。初めに、歳入の補正からご説明をさせていただきます。教育総務課教育施設係所管予算でございます。15都支出金、02補助金、08教育費都補助金613万2,000円は、一の谷小学校の非構造部材耐震化工事、具体的には窓ガラスのフィルム張替工事、外壁の補修などについて東京都の補助対象となったため、歳入の補正をするためでございます。

次に、歳出の補正予算をご説明させていただきます。資料を1枚おめくりいただきたいと思います。01教育総務費、03教育指導費の教職員福利厚生経費88万4,000円の補正は、教職員健康診断委託料にかかる入札差金による補正でございます。

続きまして、02小学校費、01学校管理費の小学校維持管理経費の補正103万7,000円は、光熱水費と通信運搬費の増加によるものです。

同じく02小学校費、02教育振興費の小学校教育振興経費の補正300万7,000円は、当初の見込みより就学援助者の認定数が少なかったためでございます。

同じく 02 小学校費、04 学校整備費の小学校整備事業経費の補正 354 万 2,000 円は、非構造部材耐震化工事にかかる入札差金によるものでございます。

次に、03 中学校費でございます。01 学校管理費、中学校維持管理経費の補正 45 万 2,000 円ですが、光熱水費の増額補正などがございます。

同じく 03 中学校費、02 教育振興費の中学校教育振興経費の補正 398 万 8,000 円は、小学校費と同様に当初の見込みより就学援助者の認定者数が少なかったためでございます。

同じく 03 中学校費、03 学校保健衛生費の中学校保健衛生経費の補正 138 万円は、健康診断委託料にかかる入札差金などによるものでございます。

最後に、行が飛びますが、06 の学校給食費の秋川、そして五日市を合わせた 180 万 7,000 円の補正は、ボイラー用重油の単価上昇によるものでございます。

学校教育関係は以上でございます。

生涯学習担当部長（松島 満君）

続きまして、生涯学習関係の説明をさせていただきます。

資料の 2 枚目、歳出でございます。下から 2 つ目の項、10 教育費、04 社会教育費、05 図書館費の補正額 59 万 8,000 円につきましては、中央図書館維持管理経費の光熱水費の増額でございます。内容につきましては、災害とも言われました昨年夏の猛暑により空調設備の稼働時間が長くなり、電気及び水道の使用量が増大したこと並びに都市ガスの単価の変更に伴い光熱水費の不足が見込まれるため、補正するものでございます。

説明は以上になります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

説明が終わりました。

これから質疑に入ります。

質問等ございましたらお願いをいたします。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

少しわからないことが多いので、幾つか質問をさせていただきます。10 教育費、02 教育振興費の中の就学援助費がこれだけマイナスになっている理由が、認定者数の減少ということですが、この就学援助費と、特別支援の関係の就学奨励費の関係はどのような割合になっているか気になりました。特別支援の子供たちが増えている中で、援助費の関係はどのようなになっているのか、教えていただきたいです。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

割合についてはお話しづらいところがあるのですが、就学援助費につきましては学校教育法に書いてあるとおり、経済的な支援で行っているところです。就学奨励費につきましては特別支援学級また通級指導学級は小学校にはございますけれども、保護者の負担軽減を図るものでございます。ですので、基本的には特別支援学級や通級指導学級に通っているお子さんたちが対象となります。ただ、家庭の経済状況を見た場合に、就学援助

費の方が支給額が大きいので、特別支援学級、また通級指導学級に、通っているお子さんであっても家庭の事情で就学援助費が認定となれば、そちらで支援をしております。そのため、就学援助がもし認定にならなかったとしても、就学奨励費は特別支援というところで若干認定基準も大きくとってありますので、就学援助より認定しやすいです。しかしながら、支給額が就学援助費のおおむね2分の1の額になってしまいます。ですので、就学奨励費につきましては特別支援の学級等に通っているお子さんをできるだけ多く救えるような制度という点で違いがございます。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

特別支援に通うお子さんでも経済的に大変なご家庭に就学援助費も重なって出ることはないのですか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

基本的に就学援助費と就学奨励費が重複して支給されることはありません。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

田野倉職務代理人。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

今の就学援助費に関してですが、今年小学校では300万円ぐらい、中学校も400万円近くが減額となり、その説明としては認定者数が見込みよりも少なかったというお話ですが、実際にどのぐらいの認定者数が出ているのですか。

またどの学校でも就学援助をもらっている児童、生徒さんは多いですよというお話をお聞きするのですが、その中であってこの減少というのは子供の数が減っているからという解釈でよろしいでしょうか、それともたまたま今年そういった認定者数が減ったということでしょうか。傾向がわかれば教えていただきたいと思います。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

今のご質問ですが、平成30年度1月末現在の認定者数は、小学校につきましては482人、中学校につきましては287人の児童生徒が対象となります。この認定者数は、保護者が認定者になりますので、兄弟がいるとまたちょっとニュアンスが違いますが、就学援助費で対象となっているお子さん方はそれぐらいの数があります。

ここ何年かですけれども、やはり児童生徒数それぞれ減少傾向にあります。その中で、数字を追っていきますと、申請者の数も減少している実績がございますし、またそれに伴って認定者の数も減少しているのは事実であります。予算編成の中では、現行就学援助を受けている児童生徒、小学校1年生から中学2年生までは学年進行させて、新1年生がどのぐらい人数がいて今までの傾向でどのぐらい認定になるのかということで予算を作って

はいるのですけれども、担当としては足りないといけないと、少し多く予算を措置している部分もございます。人数が減ってきているという部分もありますので、そこは見きわめが甘かったと言えば甘かったのかもしれませんが。その傾向の中で、今年度これだけの残が出てしまったということでございます。ただ、まだ2月、3月の申請という方も若干何人か毎年おりますので、人数的にはもう少し膨らむかもしれません。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

これは、この人数に対して一律で配られるのか、または家庭によって援助の内容が変わって、金額的にも違うものでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

就学援助につきましては、認定となればそれぞれの費目がございます、世帯の収入に応じた支給の金額に差があるといったことはございません。給食費は全額出ますし、修学旅行に該当する6年生、中学3年生につきましてはその実費が出たり、その学年対象費目について均等にお金が出るようになります。

教育長（私市 豊君）

私から聞きたいのですけども、この就学援助を受けている率が児童生徒数の11%ぐらいですか。以前から比べると率的にも減っているのです、アベノミクス効果ではないけども、経済的な面での所得が上昇しているというところはあるのでしょうか。

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

データ算出の中で、非常にその辺も気になっているところではありますが、市民の各世帯の所得状況までは実際に調査をかけていないところです。実際に調査をかければある程度そういった方向性も見えてくるのではないのかとは思っております。小学校においては、今の段階で11%、中学校は少し高目で13.5%ぐらい、合計すると11.8%ぐらいが平均値になっております。それでもこの数字につきましては毎年減少してきています。本当に困っている人が減っているのであれば、非常にいい数字だと読んでおります。ただ、必要な人に支援が届いていないのであれば、これはよくない数字ですので、その辺はしっかりと分析をしながら、また周知を徹底しながら事務を進めていきたいと思っております。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございます。

ほかに。

丹治委員。

委員（丹治 充君）

私は、これを教えてほしいのですけども、03の03、中学校、学校保健衛生費、入札差金が138万ですか。これは、どのような検査でしょうか。例えば試算する場合は前年

度の費用に対する試算なのでしょうから、どういったことで138万円も大きな差金が出てきたのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

差金についてのご説明となります。まず予算編成の際は、数社から見積もりをとりまして、余り安いところは除外しますが、平均をとったところで予算的な数字は作ってまいります。ただ、最終的には各健診の単価を入札で決めてまいりますので、当初予定していた単価より安く入札で設定される場合がございます。今回顕著に出たのが心臓検診の2次検査です。実際のところ受診者は少ないですけれども、当初見積もりの中では9,000円が出ていたのですが、入札で2,000円という単価まで落ちております。実際には中学校で見れば16名の生徒さんが受診をしている状況です。当初12人の見込みだったのですが、単価が落ちていきますので、予算的には残りが出ています。また、貧血検査につきましては当初1,800円で見積もりをとっておりましたが、入札で半分の900円で額が半分になっております。受診者が690人と多くおりますので、この900円になったことが掛けていくと大きな数字になりました。ほかの健診につきましても入札の中で当初の見込みより同じ額か、もしくは下がっている部分がありますので、その積み重ねでこの額が差金として出ております。

教育長（私市 豊君）

よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

それでは、質問等がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第1 議案第1号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）については、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

《異議なし》

教育長（私市 豊君）

異議なしと認めます。

日程第1 議案第1号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算（第7号補正）については、原案のとおり承認されました。

続きまして、日程第2 議案第2号平成31年度あきる野市教育委員会所管予算についてを上程します。

説明を教育部長、お願いします。

教育部長（佐藤幸広君）

それでは、議案第2号平成31年度あきる野市教育委員会所管予算についてご説明をさせていただきます。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、平成31年度あきる野市教育委員会所管予算について、委員会の意見を求めるものでございます。

初めに、資料1をご覧いただきたいと思います。平成31年度教育予算の概要でございます。まず、平成31年度一般会計予算の構成でございますが、市の一般会計予算の総額は313億5,202万円で、そのうち教育費は30億1,472万8,000円で、一般会計に占める割合は9.62%でございます。一般会計の予算総額につきましては、平成30年度当初予算と比較しまして12億6,810万円、率にして4.2%の増となっております。主な事業といたしまして、いずれも継続事業となっておりますが、秋川駅自由通路エレベーター設置事業、武蔵引田駅北口土地区画整理事業、そして防災行政無線デジタル化事業などがございます。

次の中段の平成31年度教育予算をご覧いただきたいと思います。この表でございますが、当初予算での項別予算の前年度との比較表となっております。特にこの中で増減率が高いものの要因をご説明いたしますと、中学校費の2,916万5,000円の増、率にして7.91%の増につきましては、御堂中学校の非構造部材耐震化工事と秋多中学校の雨水排水設備改修工事を予定しているためでございます。また、教育総務費の3,188万3,000円の減少、率にして5.76%の減につきましては、教育予算ではございますが、所管課が保育課となります幼稚園における一時預かり事業委託料が民生費となったためでございます。これらによりまして、教育費の前年度との総額での比較でございますが、3,440万1,000円の増、率にいたしまして1.15%の増でございます。

そのほか参考に、下の段には5年間の教育予算の推移を示させていただきました。

また、次のページにつきましては、教育費の内訳としまして科目ごとに前年度との比較をさせていただきます。

それでは、資料の2、平成31年度あきる野市教育委員会所管予算事業別予算(内示額)のご説明をさせていただきます。この一覧表につきましては、事業別予算の内示額の内訳でございます。見方につきましては、左から事業名称、平成31年度と30年度の予算額、それから増減額、増減率、そして備考といたしまして丸印が新規事業、四角印は予算変動の主な事由を記載しております。こちらにつきましても学校教育関係は私から、生涯学習関係は生涯学習担当部長からご説明をさせていただきます。

なお、この資料の備考欄の金額の後ろに皆減、皆増という記載がありますが、皆減につきましては30年度に予算計上がありました、平成31年度は予算計上がないということでございます。また、皆増につきましては、平成30年度は予算計上がありませんでしたが、平成31年度は予算を計上しているということでございます。

説明につきましては、数も多いもので、平成30年度との比較で増減率の大きいものや特徴的なものについてご説明をさせていただきます。

それでは初めに、1ページにあります10教育費、01教育総務費、02事務局費の学校臨時職員等管理経費、ここからご説明させていただきます。2,206万3,000円の増でございますが、来年度につきましてはさらにスクールサポートスタッフの配置を充実させるためでございます。

次に、2ページをご覧いただきたいと思います。03教育指導費の一番上段にございます教育指導一般経費515万2,000円の減額につきましては、段階的に行ってきた英語の指導書などの整備が今年度で完了したことによるものでございます。

同じく03教育指導費の中ほどにあります部活動等振興事業経費の303万5,000円の増額につきましては、教員の働き方改革という中で部活動指導員を新設したためにより増額となっております。

さらに、3段下の教育相談所管理経費の299万1,000円の増額につきましては、専任相談員の報酬について、東京都が負担していたものが市の負担になるため計上しているということでございます。

次に、3ページをご覧くださいと思います。02小学校費の01学校管理費の小学校維持管理一括経費805万1,000円でございますが、こちらは建築基準法で3年ごとに行うことが定められております特定建築物等定期調査報告と防火設備定期検査報告にかかる小学校全校の経費を計上したためでございます。

さらに、2段下になります小学校管理用コンピュータ経費300万8,000円でございますが、小学校の教員用パソコンの一部を入れかえるための予算でございます。

さらに、2段下の02教育振興費、小学校教育振興経費の就学援助費の減額304万3,000円でございますが、近年の支給実績に基づいた額としたためでございます。

続きまして、4ページをご覧くださいと思います。04学校整備費の小学校整備事業経費2,312万6,000円の減額でございますが、新たに屋城小学校の防火設備の改修工事があるものの、今年度一の谷小学校の非構造部材耐震化工事が終了したことによる工事費の差し引きで減額となっております。

以上が小学校費の説明でございます。

次に、中学校費をご説明させていただきます。03中学校費の01学校管理費の中学校維持管理一括経費（施設管理）639万4,000円の増でございますが、先ほど小学校費でご説明させていただきましたが、建築基準法で3年ごとに行うことが定められております、2種類の定期検査報告を中学校におきましても全校実施するための経費を計上したためでございます。

次に、5ページの04学校整備費の中学校整備事業費をご覧くださいと思います。こちらにつきましては、御堂中学校の増築工事が今年度完了する予定ではございますが、来年度は、先ほど中学校全体の中でも簡単にご説明させていただきましたが、同じく御堂中学校の非構造部材耐震化工事と秋多中学校の雨水排水設備の工事を行うことから、1,913万5,000円の増額となっているということでございます。

次に、ページが飛びまして、8ページの06学校給食費をご覧くださいと思います。まず、01給食総務費の給食センター運営一般経費（秋川）の1,774万9,000円の増額でございますが、調理等に係る業務について人材派遣会社からの派遣職員を増員させるための経費でございます。

また、その下の給食センター管理業務経費（秋川）の998万3,000円の増額でございますが、老朽化した施設の修繕やミキサーの借り上げ料などが主な要因でございます。

一方、給食センター管理業務経費（五日市）の844万1,000円の減額でございますが、今年度老朽化したものの修繕を行っているため、来年度は大きな修繕がないということでございます。

最後に、9ページをご覧くださいと思います。9ページの02給食事業費の学校給

食事業経費（秋川）の612万7,000円の減額でございますが、来年度は食器などの購入の予定がないため減額ということになっております。

学校教育関係につきましては以上でございます。

教育長（私市 豊君）

生涯学習担当部長。

生涯学習担当部長（松島 満君）

続きまして、生涯学習関係の説明をさせていただきます。

資料をお戻りいただいて、5ページになります。10教育費、04社会教育費、01社会教育総務費の学校支援地域本部事業経費になります。こちらの123万円の増額につきましては、現在実施しております6校に加えまして2校を追加し、8校で学校支援地域本部事業を実施することに伴う委託料の増額でございます。

続きまして、資料6ページになります。6ページの一番上の段です。01社会教育総務費の明治150年記念事業経費の114万2,000円の減額、皆減になります。こちらは、平成30年度に実施した事業が終了したことに伴うものでございます。

続きまして、03青少年対策費の大島子ども体験塾事業経費419万3,000円の増額につきましては、羽村市と共同で実施しております大島子ども体験塾の事業は、交互に幹事市を務めております。平成31年度はあきる野市が幹事市となり、東京都市長会の助成金を受け実行委員会へ補助金支出をすることに伴い増額となっております。

続きまして、05図書館費、7ページをお開きください。中央図書館維持管理経費の332万2,000円の増額でございます。備考欄に複数の説明がございますが、修繕料につきましては平成30年度に実施した自動出納書庫の垂直搬送機、1階から3階に通じますエレベーターのようなものでございます。この昇降のモーターが老朽化したために修繕を行い、終了したことに伴う減額でございます。2行目の巡回点検委託料につきましては、夜間開館時の館内巡回警備につきまして、3行目にございます施設衛生管理等委託の中で実施していたものを31年度から切り分けをいたします。新たにシルバー人材センターに委託するもので、分割することによりまして116万5,000円の削減を図っております。

続きまして、特定建築物定期調査報告業務委託料及び防火設備定期検査報告業務委託料につきましては、先ほど小学校管理費、中学校管理費の中で説明のございましたとおり、3年に1回の法定点検の実施により増額するものでございます。一番下の段、自動出納設備改修工事につきましては、3階閉架書庫内の昇降リフトのモーター、インバーター関係の機器及び電磁接触機器の交換、修繕を行い、適正に稼働できるように整備するものでございます。さらに、記載はございませんが、建築設備定期検査報告業務委託の中には、外壁の点検に加えて安全に利用できる図書館として維持管理するための経費が増額となっております。

続きまして、08あきる野ルピア運営費のあきる野ルピア運営管理経費328万1,000円の増額につきましては、業務用エレベーターの改修工事を行うことに伴い、管理組合負担金の増額等でございます。

8ページになります。10教育費、05保健体育費、02体育施設費の市民プール運営

管理経費401万9,000円の増につきましては、屋外流水プールの外周縁の破損を補修し、安全に利用できるよう工事を行うための経費等の増額でございます。

その下の段になります。秋川グリーンスポーツ公園維持管理経費の424万6,000円の増額は、切欠にあります少年野球場の内野部分、石が浮き出して危険な状況になっておりますので、整備工事を実施することに伴う増額でございます。

雑駁ではございますが、説明は以上になります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

説明が終わりました。

これから質疑に入ります。

質問がありましたらお願いをいたします。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

幾つか聞きたいのですが、1つずつ聞いていく形でよろしいですか。

1ページ目の10教育費、02事務局費の教育委員会事務局庶務一般経費の中で、備考のところに学校文書整理等人材派遣委託料という項目が新しくできて、学校文書交換便委託料が皆減になっていますが、今まで交換便をやっていた部分を人材派遣の会社に委託して交換便のかわりにするということでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

今おっしゃっていただいたことがほとんど正解に近いです。従来はこの下の皆減となっている学校文書交換便委託ということで、シルバー人材センターにこの業務を全て委託していました。担当者がシルバー人材センターの車を使って学校間の交換便を行ってもらったという事業をしておりました。今後は、人材派遣ですので、交換便を行う人だけ派遣していただき、教育委員会で管理している車を使用して同じように交換業務を行っていただくことで、同じような内容ですが、市役所の車を使うという部分もあり、金額を少し抑えながら同じような業務ができることになります。

教育長（私市 豊君）

ほかにございますか。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

2ページの教育指導費の部活動等振興事業経費の中のピアノ借り上げ料は、新しいようですけれども、どういう理由でこれが設けられたのですか。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

ピアノ借り上げ料は、国際交流の事業が31年度予定されていて、その際に会場を借りてピアノを使うという事業の予定がありましたので、予算化しておりました。その事業に

については、現状では実施が難しいというようなこともあり、この予算執行に至らないこともあるかもしれないという状況であります。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

すみません。少し戻りますが、1ページ目のところの学校臨時職員の管理経費の増えている部分の説明として、スクールサポートスタッフをもっと手厚く配置するという説明をいただいたのですが、非常勤嘱託員と非常勤職員の違いと、あとは人数的にはどのように、何人ずつぐらい配置をしていらっしゃるのか、あるいは各学校に何人という形で決まっているのかをお聞きしたいです。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

スクールサポートスタッフにつきましては16校に各1名ずつ配置の予定でございます。条件につきましては1,020円の1時間当たりの報酬で働いてもらいます。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

補足します。この部分は、非常勤嘱託員として予算計上しているところは、学校マネジメント強化モデル事業として、学校経営補佐、副校長補佐の職員に対する報酬という位置づけになります。非常勤職員につきましては、スクールサポートスタッフの費用に係る部分であります。今年度は、5校に配置していますが、来年度は12校、一応16校全校に配置できる予算措置までしています。この場合に、社会保険料が発生するような任用の形態もあるということで、予算計上しているということでございます。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

10の教育費の1、外国人学校生徒等教育振興経費とは、立川にある朝鮮人学校などですか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

こちらの事業ですけれども、目的のお話をさせていただきますと、学校教育法134条、各種学校というものになります。義務教育年齢に該当する外国人を対象として教育を行う外国人学校に在学するあきる野市内に住所を有し、住民基本台帳に記録されている外国人住民である生徒等の保護者に対して補助金を支給するといった事業となります。対象校といたしましては、一番近い場所ですと立川にあります小西委員がお話をしておりました西

東京朝鮮第一初中級学校、よく朝鮮学校と言われている学校は対象となります。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

丹治委員。

委員（丹治 充君）

10款01、03の教育指導費、2ページですが、この中のせせらぎ教室管理経費ですが、この非常勤職員、嘱託員とは何人ぐらいを想定した予算になっているのでしょうか。

以上です。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

指導員につきましては、7名分を想定しております。

教育長（私市 豊君）

丹治委員。

委員（丹治 充君）

7名というこの試算は、どうして7名という数字が出てくるのか、その辺はいかがですか。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

この7名、1人当たりの勤務月当たりの日数は14日以内と考えております。常時約5人配置できるようにと考えて、7時間14日12カ月で1人という計算になっております。

委員（丹治 充君）

せせらぎ教室ですから、児童あるいは生徒何名に対して指導員何名ぐらいが望ましいと市では考えているのか、教えてください。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

現状子供たちにつきまして、何名当たりという考え方で配当ではありません。小学校の児童がいて、中学校は教科がある程度ありますので、その教科に対応できることで考えてはおります。管理の者も必要になりますので、そういったことを考えたときに常時専任で入っている者が2名に指導員がそれ以外にいるという状態になっております。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

補足いたします。この適応指導教室の職員につきましては、市の予算で雇用する非常勤職員以外に都費の非常勤職員も配置しております。平成30年度におきましては、都の非常勤教員を2名配置しておりますが、今後につきましてはできるだけ多く配置する形で充

実を図っていく予定でございます。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

2 ページの部活動等振興事業経費の中で、先ほど部活動指導員を新設して教員の働き方改革、負担の軽減をというお話でしたが、その備考のところに部活動支援員報酬と部活動等参加者報償、これが皆減になっていて、その3つ下に部活動等参加者謝礼というのが出てきています。部活動等参加者報償が謝礼という項目に名前が変わったのかということ、部活動支援員と今までの外部指導員とは、どういう違いがあるのかを説明していただけるとありがたいです。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

最初に、部活動支援員報酬は、先ほど間違いであることが確認されまして、正しくは部活動指導員報酬でございます。これが先ほど説明がありました教員のかわりに引率もでき、指導の対応もできるという職でございます。

それから、部活動等参加者報償という形でお金が入っているものが皆減になり、部活動参加者謝礼になっているものがあります。これは子供たちが参加する時に使っているものでございます。

そのほかに、外部指導員謝礼は、いわゆるこれまで使っていた部活動の補助員ということになっております。

以上でございます。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

ごめんなさい。その参加者の謝礼というのは、誰に対して支払われるものなのかがちょっとわからなかったのですが。

教育長（私市 豊君）

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

こちらは、子供たちにかかわる個別の部活動に参加する支払いになります。それぞれの活動に参加したお子さんたちが外部試合に出たりする時の参加費用等のお金で、各学校に配当されているものでございます。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

大会に出る交通費とかですか。

指導担当課長（間嶋 健君）

旅費や、参加する時のお金でございます。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

大会費用は、この謝礼という名前ですか。

指導担当課長（間嶋 健君）

これまでは報償という言葉を使っていたのですが、参加者謝礼という言葉に変わったということになります。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

謝礼という言葉と実際の内容が余りなじまないような気が私にはしますが、そういうものでしょうか。

教育長（私市 豊君）

この謝礼という文言は、こういうもので固有名詞になっているのですか。

指導担当課長。

指導担当課長（間嶋 健君）

これまでの報償という言葉がふさわしくないということで、事務方で謝礼という言葉に変えたということです。

教育長（私市 豊君）

丹治委員。

委員（丹治 充君）

これは、子供が大会へ参加するときの交通費、それからあとは参加費。

指導担当課長（間嶋 健君）

参加費、宿泊がある場合にはそういったお金。

委員（丹治 充君）

その宿泊代、そういうものを含むわけですね。だから、さっき田野倉委員が言ったように謝礼というのは名前が適切でないような気がします。謝礼になると、ちょっとわかりにくいですね。引率してくれた方への謝礼かと思いました。

指導担当課長（間嶋 健君）

こちらの名目につきましては、また事務局で検討させていただきたいと思います。

教育長（私市 豊君）

では、その辺は検討をお願いいたします。

丹治委員。

委員（丹治 充君）

同じ項目ですが、部活動指導員報酬の中の指導員の皆さん方についての雇用は、学校推薦になるのでしょうか、それとも委員会でこういう方を採用していくということになるのでしょうか。その辺いかがですか。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

部活動指導員については、中学校各学校1人ずつの予算を計上しています。この学校当たり1人という人選につきましては、学校で現在指導している方も候補者の一人として、学校の推薦を受けて、そして教育委員会で選考という形をとり、任用していきます。

委員（丹治 充君）

つまり、全部で6名ということですか。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

予算の積算の根拠としては、そのように考えております。

委員（丹治 充君）

例えば6校分の費用だとすると、1校幾らというのが出てきますよね。この予算の範囲内であれば、場合によっては指導員の方を2人3名に増やすことは可能ですか。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

予算上は可能ではあります。しかし、そのほか待遇面、諸条件が予算の中におさまるかどうかというところと、実際に積算しているもととなる指導の時間が実はそれほど潤沢ではありませんので、1つの部活動をしつかりと面倒見るとなると、1名が限界かと考えます。1つの部活の1人の方をお願いするというのが現状としては学校に合っていると思っております。複数名ということも不可能ではありませんが、雇用上の条件として厳しいものがあるというところでもあります。

教育長（私市 豊君）

そのほかございませんか。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

私が質問していいかわからないのですが、江東区で体育館のエアコンを全校に設置されたということです。あきる野市でも体育館にエアコンを設置したほうがいいのではないかという話が何度か出ていたと思うのですけれども、そのような予算は今回出てこないのですか。

教育長（私市 豊君）

教育施設担当課長。

教育施設担当課長（岩崎 徹君）

本来であればやりたいところですが、まだそこまで研究ができていない面もありますので、他市の状況や国の補助や東京都の補助などを今後検討していくところでございます。

以上です。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

このほかに、来年2020年でオリンピック、パラリンピックが間近に迫っているので、ボランティアの方たちもかなり出ていると思うのですね。体育関係が盛んになると思われますし、今のうちに計上しておいたほうがいいのではないかと思います。

また、英語ボランティアとしてあきる野市からこのオリンピック、パラリンピックに対するボランティアの人数がどのぐらいいるのかをお聞きしたいです。

教育長（私市 豊君）

スポーツ推進課長。

スポーツ推進課長（長谷川美樹君）

東京都、また組織委員会では、都の関連施設のボランティアと、組織委員会の大会運営する上でのボランティアを9月から12月にかけて募集をしておりました。その中で、東京都と組織委員会が予定する人数以上のボランティアが応募されたということですのでけれども、その中であきる野市の方が何人いるかなどの情報は現在のところ得られていません。現在都と組織委員会では応募したボランティアさんの個別の説明会、また面談を経て正式にボランティアを決定していくということでございます。市からは、最終的にその中であきる野市からのボランティアが何人いらっしゃるかのという数字をいただきたいと要望はしておりますが、状況を教えていただけるかどうかは現在のところ不明です。また、その中であきる野市から先ほどの外国語についてのボランティアではないのですが、大会について都のボランティアに参加したいという方については、10名程度東京都に推薦をしております。その申し込みの中では、若干話すことができるといった項目が申込書にございます。企画が、語学ボランティアの講習会というものを実施しております、その方々も直接東京都に応募しているという情報はございます。そういった語学関係のボランティアさんがどの程度いらっしゃるかは、今後情報をできるだけ得るように努力していきたいと考えております。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

先ほどの質問の体育館への冷房の設置ですが、31年度予算にあきる野市は計上しておりませんが、他市の状況等の学校の体育館の状況というのを説明できませんか。

教育施設担当課長。

教育施設担当課長（岩崎 徹君）

他市の状況として、たしか西東京市で行った調査が先日ありまして、その中で設置をしていくと回答した市がかなり出ております。例えば三鷹市ですと、スポットバズーカという、移動ができるような設備の設置をしていくそうです。小学校に1個ずつ設置、恐らくリースになるのではないかとのことです。武蔵野市では、やはりスポットバズーカを設置したいということで、設置するまでの間は多少大きな扇風機を設置して対応しようかということがあるようです。実際にこの時点ではっきり設置しないという方向を出しているのは、東久留米市さんと武蔵村山市さんの2市です。

教育長（私市 豊君）

スポーツ推進課長。

スポーツ推進課長（長谷川美樹君）

私からは、学校の体育館ではないですが、秋川体育館と五日市ファインプラザに来年度冷風機を4台ずつ、計8台購入いたしまして設置をする予定でございます。これにつきましては、東京都の補助制度で避難所における暑さ対策緊急促進事業で、避難所に置く冷風機ということでございます。10万円の冷風機が4台までという基準額でございます。避難所等となっています両施設に設置をいたしまして、平時にこの冷風機を実際利用してどのような効果があるかについて、多くの利用者が体育館にいらっしゃる大きな大会や事業といった時にテスト的にこの冷風機を使いまして効果を検証するという目的もあります。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

ほかにごありますか。

丹治委員。

委員（丹治 充君）

今の質問に関連してちょっと聞きたいのですが、近隣の市は防衛の補助金等が出ていますよね。それで設置が可能になっていると思うのですが、あきる野はそこから外れているのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育施設担当課長。

教育施設担当課長（岩崎 徹君）

横田基地からの距離によってその補助があることは聞いているのですが、ただ発着の便数が、大分以前とは減ってきているということで、あきる野で補助をいただきたいと言った場合でも、採択が難しいという話は聞いております。実際福生市は鉄筋コンクリートの体育館になっていますので、空調などが入れられるような状況で、今100%設置されていることを聞いております。羽村市さんは建物自体はRCの密閉式的な構造をしているらしいのですが、空調はまだ入っていないということで聞いております。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ほかによろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

それでは、質問等がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第2 議案第2号平成31年度あきる野市教育委員会所管予算については、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

《異議なし》

教育長（私市 豊君）

異議なしと認めます。

日程第2 議案第2号平成31年度あきる野市教育委員会所管予算については、原案のとおり承認されました。

続きまして、日程第3 議案第3号あきる野市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則を上程します。

それでは、説明を教育部長、お願いをいたします。

教育部長（佐藤幸広君）

それでは、議案第3号あきる野市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則についてご説明をさせていただきます。

提案理由でございますが、組織改正に伴い、あきる野市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する必要が生じたため、委員会の承認を求めるところでございます。

添付いたしました改正文をご覧いただきたいと思います。現在教育部学校給食課の中に

ある学校給食センター建設準備係を、教育部教育総務課へ移すということでございます。

なお、学校給食センター建設準備係の事務分掌等には変更はございません。

施行は、平成31年4月の1日でございます。

説明につきましては以上でございます。

教育長（私市 豊君）

説明が終わりました。

質疑に入ります。

質問がありましたらお願いをいたします。

よろしいでしょうか。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

この規則改正については、特に質問ではないですが、新しい学校給食センターをこれから建設するというので、今どのような状況かを教えていただけるとうれしいです。

教育長（私市 豊君）

学校給食課長。

学校給食課長（宮崎勝央君）

お答えいたします。

平成28年度から学校給食課へ配属職員が1名増になりまして、整備計画等に基づいて視察等、いろいろな準備を行ってまいりました。平成29年度から事務職員が1人また増になりまして、さらに情報収集をし、整備計画に基づいた建設の準備を重ねてきたのですが、学校給食センター整備計画が策定から約6年経過してございます。したがって、現在はこの整備計画の検証を行っているところです。6年前に策定した内容でこのまま建設してもいいのかどうか、わかりやすく言えば児童生徒数が減少傾向にあるという中で、施設規模の見直しなどを検証しているところでございます。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

ほかに何かございますか。よろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

質問等がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第3 議案第3号あきる野市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則は、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

《異議なし》

教育長（私市 豊君）

異議なしと認めます。

日程第3 議案第3号あきる野市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則は、原案のとおり承認されました。

続きまして、教育長及び教育委員報告に移ります。

それでは、私から報告をいたします。お手元に教育長報告でございます。この中の2月2

日の土曜日に行われました第24回青少年音楽の祭典でございます。毎年すばらしい演奏、合唱等聞かせていただき、今年も本当にすばらしいなと思いました。幾つか気がついた点を私なりに報告をさせていただきます。まず、トップバッターの前田小学校の迫力ある演奏、毎年本当に圧倒されております。それから、五日市小学校の合唱で、非常によく声が出ていたなという印象を持ちました。指揮者でありました田村先生、この指揮の動作といましようか、めりはりがあって力強い、本当にいい指揮だなと見させていただきました。それから、東秋留小学校が90人全員のリコーダーだけの演奏、シンプルですけども、本当に小学生らしいなと。90人のリコーダーというのは圧倒されるなという印象を受けました。前田小学校ですけども、こちらは小学校としては本当にすばらしい編成の合奏になっています。ユニホームをそろえてかわいらしく、また曲の紹介なども非常に上手にしています。部活動だなという印象を受けたところです。それから、南秋留小学校、毎年感じるのですけども、合唱はすばらしく声が出ているし、口のあけ方がすごくきれいだし、先生の指導のたまものだなと印象を受けました。そして最後に、一の谷小学校の1年生から6年生までの合唱、やはり合唱は不思議な力があるなという、胸に迫るものを感じました。小さな学校では1年から6年までそろってやるのはいいなとそういう合唱を聞かせていただきました。

以上が青少年音楽の祭典です。

3日の中学生東京駅伝ですけども、今年は女子が50チーム中39位、男子が22位、総合で33位ということで、大会前のもくろみとは若干振るわなかったなという印象は受けたのですけども、これには他チームのレベルが上がっているというのがまずあります。それと、今年はインフルエンザの影響で主要な選手が出られず、コースが変更になって非常に狭いところを走るという不利な影響を受けたということもありました。そういう中でも、選手一人一人は走る前は非常に緊張していたのですけども、走り終わった後のすがすがしい表情を見ると、力を出し切ったのかなという印象を受けたところです。来年はいよいよ東京オリンピック、パラリンピックの年でありますので、多分ほかの49チームも非常に力を入れてくると思います。それに負けないであきる野市としてもまたいいチーム編成をして来年に臨みたいな思っております。天気に恵まれたいい大会でありました。

私からは以上です。

ほかの委員さんございませんか、何か。

丹治委員さん。

委員（丹治 充君）

私は、あきる野市の小学校の展覧会、あきる野市の特別支援学級のあきる野学園さんも入っていましたが、作品が非常に見応えのある内容でした。美術の先生の指導の力量というものをまた改めて感じましたし、子供たちの非常に力強い作品が目につきました。本当にすばらしい展覧会だったというふうに思いました。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございます。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

私は、2つあります。まずは市町村教育委員連合会の研修です。ストレスをためずに生きるためという医学博士の海原先生の寝る前はみんな嫌なことを思い出してしまうので、それを5分でいい気分になれる、気持ちを抑えることができるというお話がとてもおもしろかったです。家で後悔し、ああ、今日、言いたいことをうまく話せなかったな、など、教育委員会の後はいつもそうですけれど、夜寝る前に自分がもう本当情けなくなります。そんな時、いい気分になる為に、5分間色々なよかったことを思い出す、自分の中でとてもうれしかったこと、楽しかったことを思い出すようにして、にやにやしながら寝られるようになりました。

また、教育委員会でいろいろ学校見学をさせていただいているのですが、とても時間が短くて、1つの教室を数分間ぐらいしか見られないのですが、この前御堂中に伺った時に、2時間目の公開授業は各お部屋を回りました。特に音楽の教室で合唱指導をされていた先生が本当に上手だなと思いました。説明の仕方がとても入ってくるのです。子供たちも先生自身が体でこうなのよ、こう歌ってちょうだいというのをそのまま受け止めてくれて、次に合わせると、本当にいい感じになっていました。保護者の方もたくさん見えていましたけれども、あの時の先生の教え方がすごくお上手だなと思ったことで、どの学校の先生もみんな熱心に全力で教えているという姿を再確認し、各学校の合唱コンクールの成果も先生方の熱心な指導が身近に見えた気がしました。

それから、廊下に出ている美術の作品も、すばらしいなって、こういうふうに自由に見ることができるのはすごくいいことだなと思い感激しました。

その日は2時間続けて行ったのですが、伝統文化の菅生歌舞伎、1年生が毎年毎年「白浪五人男」を発表されるのですが、菅生一座の方たちが寒い中を本当に生徒たちのためにこうやって続けてくださっているということがすばらしいなって思いました。全て面倒くさいなどと言う人が多いのに続けていることや、お年を召した方もいらっしゃって、本当感謝の気持ちいっぱいになりました。とてもうれしかったです。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございます。

田野倉職務代理人、よろしいですか。

教育長職務代理人（田野倉美保君）

はい。

教育長（私市 豊君）

それでは、ほかにないようですので、教育長及び教育委員の報告は終了いたします。

最後に、事務局から今後の日程等についてお願いいたします。

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

それでは、今後の日程等につきましてご案内をさせていただきます。

少し飛んだ日程となります。3月20日水曜日となります。中学校の卒業式となります。

3月22日金曜日は、小学校の卒業式となります。

最後に、次回、3月の定例会でございますが、3月22日金曜日午後2時から505会議室で開催いたします。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

それでは、以上をもちまして、あきる野市教育委員会2月定例会を終了いたします。

閉会宣言 午後2時21分